

この課題に取り組むために必要なもの。

- ▶ 「国語総合」の教科書
- ▶ 「国語総合」のノート

ルーズリーフでもよいですが、必ず国語総合用のファイルを準備し、そこに挟むこと

- ▶ 古語辞典（電子辞書也可）。

ネットを使ってもいいですが、必ず「古語」の意味を調べてください。
現代語とは同じ言葉でも意味が違います。

- ▶ 筆記具

この課題ですること。

- ▶ 今回は、
ノートを作りましょう ←このマークがでてきたら、ノートへの書き込みをします。
- ▶ それ以外のところは、しっかり読んで理解しましょう。

うじしゅういものがたり

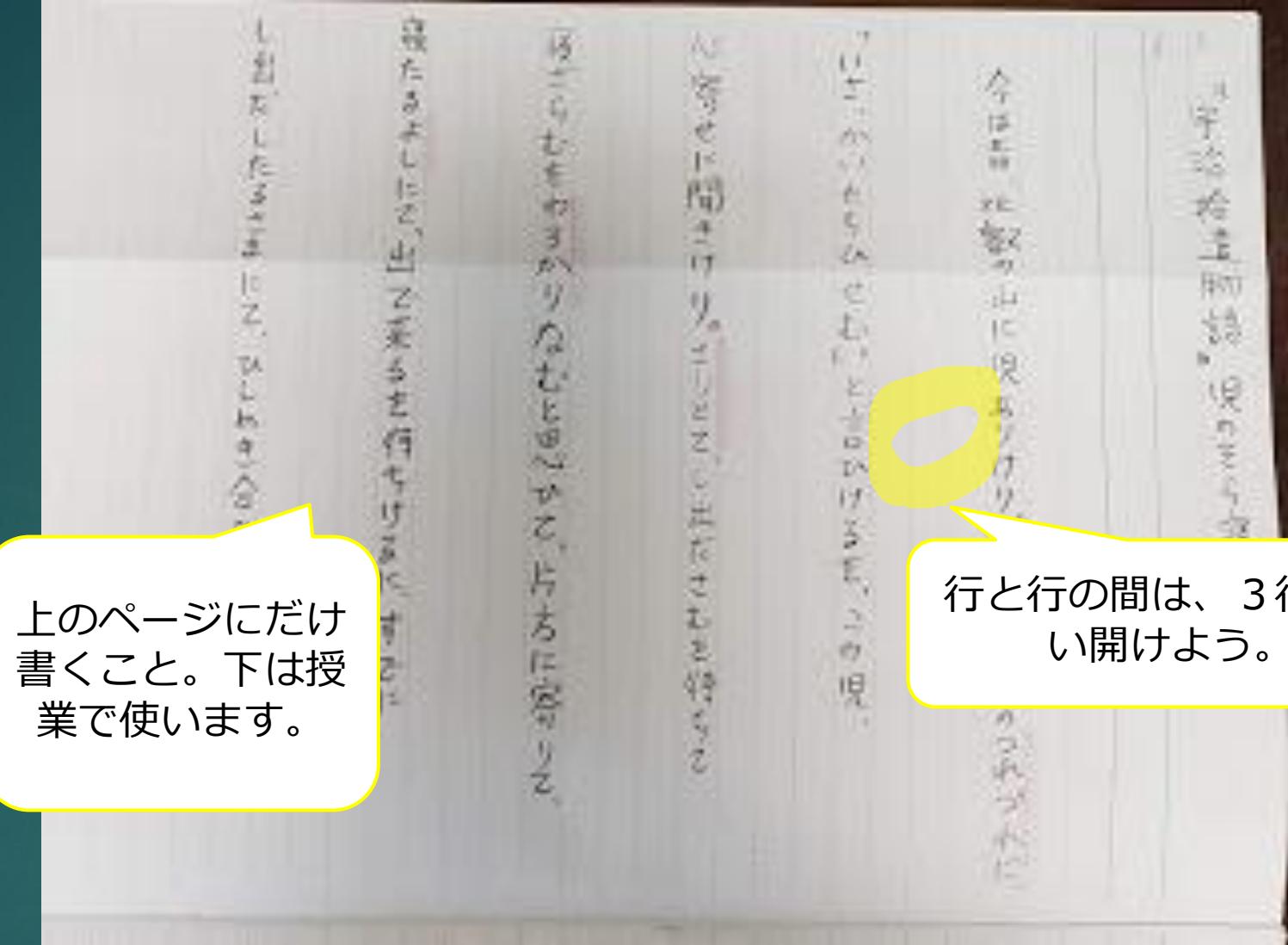
『宇治拾遺物語』

児のそら寝③

今回の内容

- 2 1 予習1 本文を写す
- 2 2 予習2 語句調べ

予習1 本文を[写す]



「宇治拾遺物語①」「②」と同じく、
本文は、ノートの上側のページに写します。
授業でいろいろ書き足すので、余裕を持って、大きめの字で
書くといいですよ。

指示

教科書

231ページの1行目
「『や、な起こしてまつりそ』」から、
4行目「笑ふこと限りなし」まで
を写しましょう。

今回も、「や。」で区切られたところまで
を写す間に、
顔を上げるのを3回までにしましょう。
短いところもあるので、
できるだけ顔を上げる回数を
減らせるようにがんばりましょう！

予習2 語句調べ

○語句しらべ
○實例設川夜あたりを
す。夜。

②つめつめ

1. 物事が長く続くなま。
2. 気がままれるなま。
- すまこと外なれたなまこと。
所在なまこと。
3. しんみりとしてなまじこと。
4. つらつら、つくづく。

◎ 一
卷之二

④ わざとくわん

◎ 五
理由手稿
由福風情

2. 曲
3. 事の次第、事柄
4. そぶり、ゆうす

意味が複数ある場合は、すべて書きましょう。例文はいりません。

下のページは、半分に折るか真ん中に線を引いて、2段で使いましょう。

次に、語句しらべをしましょう。

黄色の線 書く

ピンクの線 書かない

指示

次のスライドに出てくる言葉の意味を古語辞典で調べ、ノートの下のページに書きましょう。

○語句しらべ

①なうそ
(「な」で調べ、「なうそ」の説明を探しましょう)

②わびし

③すべなし

確認

「年譜を置く。況のうら事の

本文

語句調べ

写真の内容は「宇治拾遺物語①」のものです。今回の「宇治拾遺物語③」も、おおむね同じようにできていたら大丈夫です！

お疲れ様です



児のそら寝③

「宇治拾遺物語」

うじしゅうういものがたり